

高効率放射線計測システム

1. 概要

多数のゲルマニウム半導体検出器等及び 8k ch MCA と 16 パラメータの多次元データ収集システム等から成っており、多数の検出器を組み合わせた放射線計測実験に対応可能である。

2. 特長

相対検出効率 20%～60%の Ge 半導体検出器や低エネルギー用 Ge 半導体検出器 (GMX、LOAX、LEPS) を有し、これらの検出器を用いた X 線・ γ 線のエネルギースペクトルの測定やそれらの多次元測定が可能である。さらに、内部転換電子測定用シリコン半導体検出器やシンチレーション検出器なども組み込むことができる。多次元データ収集システムにより、最高 16 パラメータの事象に対する LIST データ及び PHA 計測データを得ることが可能であり、さらに、ISOL からのビーム ON/OFF 情報と同期させてスペクトルマルチスケーリングモードでの測定も可能である。

3. 設置場所

原子炉棟炉室 (T-1)

4. 提出書類

利用の旨を KUR 実験記録等に記載すること。

5. 装置担当者

谷口秋洋(2421)

6. その他

申込前に担当者に相談の事。KUR-ISOL での利用が優先される。